

2026年3月31日

JAPAN ASSOCIATION OF KITCHEN & BATH
キッチン・バス工業会

News Release

ニュースリリース

広めよう
11月2日は
キッチン・バス
の日

「キッチン・バス工業会 製品別 CFP 算定ルール」 を策定しました。

対象製品: システムバス・システムキッチン・洗面化粧ユニット

キッチン・バス工業会(会長 竹内 宏 会員企業 90 社)は この度 経済産業省、環境省より提言された「カーボンフットプリント ガイドライン(2023年3月)」に基づき 「キッチン・バス工業会 製品別 CFP 算定ルール」を策定いたしました。

2050年カーボンニュートラルの実現のために、個々の企業のみならず、サプライチェーン全体での温室効果ガスの排出削減を進めていくことが重要とされ、その基盤として製品単位の排出量(カーボンフットプリント; CFP)を見える化するための仕組みづくりが不可欠と言われています。社会全体からの CFP への取組みに対する関心が高まり、個々の企業に対しても様々なステークホルダーから環境負荷に関する情報開示を求める声が強まっている中、キッチン・バス工業会では、システムバス、システムキッチン、洗面化粧ユニットを対象とした CFP 算定ルールを策定し、その方法を公開いたします。

CFP(カーボンフットプリント)とは？

➤ 環境負荷のうち、**地球温暖化**に特化した取組み

